



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

平成30年12月第1回市長定例記者会見

- ・日時 平成30年12月17日（月）
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎第2応接会議室

- 1 第1回榛名山噴火関連遺跡等活用に関する有識者会議の開催について（資料1）
- 2 平成30年度第1回渋川市MICE委員会の開催について（資料2）
- 3 スカイトルメ渋川及びユートピア赤城等温泉施設譲渡先候補法人の決定について（資料3）
- 4 新井敏広氏（しぶかわ観光大使）JAF全日本ラリー選手権優勝に伴う市長表敬訪問について（資料4）
- 5 J2アルビレックス新潟への加入が内定した秋山裕紀さんの市長表敬訪問について（資料5）

その他資料提供

- ・平成31年渋川市消防出初式の実施について（資料6）
- ・平成30年度渋川市消防団歳末特別警戒の実施について（資料7）
- ・平成30年度第2回渋川市総合教育会議の開催について（資料8）
- ・群馬ヤクルト販売株式会社による「フォトリポしぶかわ」の活用と「渋川ほっとマップメール」の登録促進について（資料9）
- ・伊香保リンクまつり2018の開催について（資料10）
- ・各種計画等の市民意見公募の実施について（資料11）

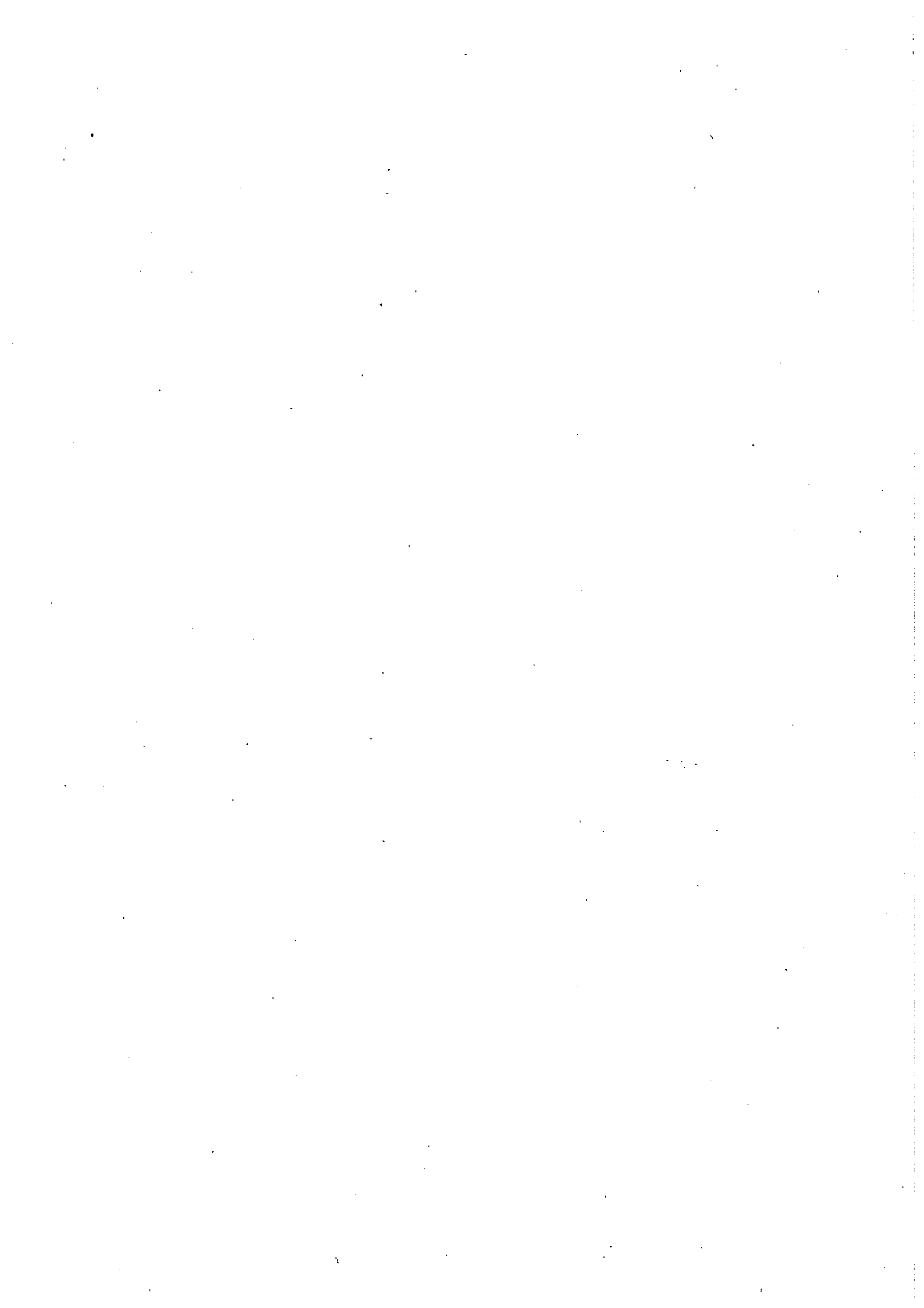
○次回開催予定

日時：平成30年12月26日（水）午後1時～
場所：本庁舎第2応接会議室



市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
12月17日(月)	9:00	庁議	第1応接会議室	秘書課
	13:00	定例記者会見	第2応接会議室	新政策課
	14:30	古巻地区自主防災会議	八木原会館	防災安全課
12月18日(火)	10:00	第1回榛名山噴火関連遺跡等活用に関する有識者会議	大会議室	新政策課
	13:00	新井敏弘氏(しぶかわ観光大使)JAF全日本ラリー選手権優勝に伴う市長表敬訪問	第2応接会議室	観光課
	14:00	渋川青年4団体友好関係締結式	第1応接会議室	商工振興課
	17:00	貴州省副省長等との意見交換会	森秋旅館	観光課
12月19日(水)	9:00	高崎法人会 要望書の提出	市長応接室	税務課
	10:00	第2回渋川市総合教育会議	大会議室	新政策課
12月20日(木)	9:00	天台宗北群馬部檀信徒会・伝道師会寄附金授与	市長応接室	社会福祉課
	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	新政策課
	10:30	第6回渋川市人口減少対策本部会議	第二庁舎201会議室	学校教育課
	終了後	グローバル・コミュニケーション・デー	橋北小学校	
	15:00	第1回渋川市MICE委員会	第1応接会議室	新政策課
12月21日(金)	9:00	秋山裕紀氏(前橋育英高校)市長表敬訪問	市長応接室	スポーツ課
	10:30	森・滝・渚全国協議会 支援金受領(棚下不動の滝)	市長応接室	観光課
	13:30	広域組合管理者、副管理者査定(新年度予算及び2月補正予算)	広域組合大会議室	広域組合 総務課
	18:00	子持地区自治会連合会定例会	レストラン翔	子持行政センター
12月22日(土)				
12月23日(日)				
12月24日(月)				
12月25日(火)	10:00	平成30年度第2回渋川市議会臨時会	第1応接会議室	秘書課
	終了後	庁議		
	14:00	渋川北群馬母親連絡会懇談会	第1応接会議室	子ども課



資料1

担当：総合政策部新政策課 課長 儘田 清 電話0279-22-2401 内線2440

件名：第1回榛名山噴火関連遺跡等活用に関する有識者会議 の開催について

1 概 要 奇跡の発掘とされる金井東裏遺跡を始め、中筋遺跡や黒井峯遺跡など、本市の各所にある榛名山噴火関連遺跡等の総合的かつ一体的な活用を図るに当たり、専門的見地等から広く意見を聴取するため、榛名山噴火関連遺跡等活用に関する有識者会議を設置し、第1回となる会議を開催します。

2 日 時 平成30年12月18日（火）午前10時から正午まで（予定）

3 場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

4 議 題 榛名山噴火関連遺跡等の活用に関する基本方針（案）について等

5 委 員

- (1) 右島和夫 群馬県歴史博物館 館長
- (2) 杉山秀宏 (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 上席 調査研究員
- (3) 高原啓成 群馬県生活文化スポーツ部文化振興課東国文化推進室 室長
- (4) 古澤勝幸 群馬県教育委員会文化財保護課 課長
- (5) 小此木哲雄 渋川土木事務所 所長
- (6) 唐澤裕美 学識経験者（元小学校校長）
- (7) 石井克己 渋川市文化財調査委員

6 その他

庁内組織である榛名山噴火関連遺跡等活用庁内検討委員会委員も出席します。

資料2

担当：総合政策部新政策課 課長 儘田 清 電話0279-22-2401 内線2440

件名：平成30年度第1回渋川市MICE委員会の開催について

1 概 要

豊かな自然環境や恵まれた交通利便性、伊香保温泉を始めとする豊富な観光資源をアピールし、市のキャッチフレーズ「日本のまんなか 水と緑といで湯の街 渋川市」を市内外に印象付けるとともに、交流人口並びに関係人口の拡大を図るにあたり、専門的見地等から広く意見を聴取するため、渋川市MICE委員会（「MICE」とは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。）を設置し、様々な分野でのイベント等の誘致を推進していきます。

今回、1回目の会議を開催します。

- 2 日 時 平成30年12月20日（木）午後3時から午後4時30分まで（予定）
- 3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 第一応接会議室
- 4 議 題 イベント誘致について
- 5 委 員 渋川伊香保温泉観光協会
伊香保温泉旅館協同組合
渋川市スポーツ協会
渋川青年会議所
JR東日本
関越交通(株)
(株)JT B
群馬県コンベンション推進局コンベンション推進課
ほかイベント誘致に関係する団体等から選出いただいた委員

資料3

担当：商工観光部観光課観光施設係 後藤正己 電話0279-22-2873 内線4885

件名：スカイテルメ渋川及びユートピア赤城等温泉施設 譲渡先候補法人の決定について

1 概要

公共施設等を長期的な視点をもって総合的かつ計画的に管理していくため、渋川市公共施設等総合管理計画の方針に沿った施設管理を行う必要から、市民や外部有識者からなる委員会を設置し、市民や外部の視点から検証、検討した結果の報告を踏まえ、温泉施設の民営化（施設譲渡）を進める方針としました。

今回、スカイテルメ渋川及び渋川温泉源泉施設（以下「スカイテルメ渋川等」という。）並びにユートピア赤城、赤城の湯ふれあいの家及び敷島温泉源泉施設（以下「ユートピア赤城等」という。）の譲渡に関する募集を行ったところ、それぞれ2法人から応募がありました。

これを受け、学識経験者3人、地域振興関係者1人、庁内委員3人の計7人の委員で構成する渋川市スカイテルメ渋川等譲渡先候補法人選定委員会（以下「選定委員会」という。）において譲渡先候補法人を選定し、その結果を踏まえ、市長が譲渡先候補法人を決定しました。

2 譲渡対象施設

- (1) スカイテルメ渋川等
- (2) ユートピア赤城等

3 応募申込みの状況

施設名	応募数	市内	県内※	県外
スカイテルメ渋川等	2法人	0	0	2
ユートピア赤城等	2法人	0	1	1

※県内は、渋川市内を除いた群馬県内からの応募申込み数です。

4 譲渡先候補法人の選定結果

応募法人の審査、評価及び選定を行った結果は、次のとおりです。

(1) スカイテルメ渋川等

所在地 埼玉県深谷市人見字薬師堂888番地2

法人名 株式会社リゾート花湯の森

代表者 代表取締役 伊藤 良夫

(2) ユートピア赤城等

所在地 埼玉県深谷市人見字薬師堂888番地2

法人名 株式会社リゾート花湯の森

代表者 代表取締役 伊藤 良夫

5 今後の主なスケジュール

平成30年11月	仮契約の締結
平成30年12月	議会の議決（施設の設置条例の廃止）及び譲渡先法人の決定
平成31年1月	契約保証金納入（契約金額の10%以上の額）
平成31年4月1日	施設の引渡し
4月末まで	売買代金の支払及び所有権移転登記

資料4

担当：商工観光部観光課観光振興係 山田量俊 電話0279-22-2873 内線4883

件名：新井敏弘氏(しぶかわ観光大使)JAF全日本ラリー選手権 優勝に伴う市長表敬訪問について

市内の魅力ある観光資源を広く情報発信する「日本のまんなかしぶかわ観光大使」である新井敏弘選手が、2018年JAF全日本ラリー選手権でシリーズチャンピオンとなり、11月30日に日本自動車連盟(JAF)によるモータースポーツ表彰式を終えたことから渋川市長を表敬訪問し、報道機関を交えて優勝報告を行います。

また、新井選手の受賞を受け、渋川市長が12月2日(日)に群馬サイクルスポーツセンター(みなかみ町)で行われた「ラリーフェスタ2018」でデモンストレーション走行を披露する新井選手を激励したほか、ウォーミングアップ走行に同乗した際の市長の体験談など、車載カメラで撮影した映像を通して意見交換を行います。

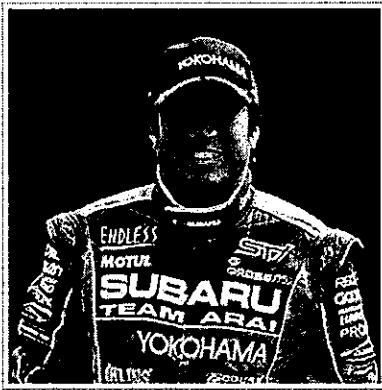
- 1 日 時 平成30年12月18日(火)午後1時
- 2 場 所 本庁舎2階第2応接会議室
- 3 訪問大使
(1)氏 名 新井敏弘(あらい としひろ):ラードライバー
(2)推薦団体 TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge in渋川大会組織委員会
(3)任 期 平成30年6月23日(土)より2年間
(4)その他 裏面のとおり
- 4 大会概要 JAF(日本自動車連盟)全日本ラリー選手権は、JAF登録クラブ・団体が主催する国内最高峰のモータースポーツ選手権です。
今年で38年目を迎え、全国各地で10戦が行われました。
- 5 戦 績

Round	開催日	競技会名	場所	路面	クラス順位 (総合順位)
第1戦	2月1日~4日	Rally of Tsumagoi	群馬	スノー&アイス	リタイヤ
第2戦	4月6日~8日	Sammyツール・ド・九州2018 in 唐津	佐賀	ターマック	2位
第3戦	4月27日~29日	NISSIN Rally丹後2018 Supported by Sammy	京都	ターマック	5位
第4戦	5月18日~20日	Sammy久万高原ラリー	愛媛	グラベル	優勝
第5戦	6月7日~10日	MONTRE 2018	群馬・長野	グラベル	優勝
第6戦	6月29日~7月1日	2018 ARKラリー・カムイ	北海道	グラベル	優勝
第7戦	8月23日~26日	MSCCラリー in いわき2018	福島	グラベル	優勝
第8戦	9月14日~16日	RALLY HOKKAIDO	北海道	グラベル	2位
第9戦	10月12日~14日	第46回M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ2018	岐阜	ターマック	優勝
第10戦	11月2日~4日	新城ラリー2018	愛知	ターマック	優勝

※ターマック: 舗装路面 グラベル: 非舗装路面

【ラリーフェスタ2018】

ラリーの魅力を広く身近に感じてもらうため、全日本ラリー選手権を筆頭とする自動車ラリー競技に、ドライバー、コ・ドライバー、参加チーム、主催者、オフィシャル、サポーターなど、さまざまな立場で携わる有志で組織された実行委員会によって開催されるイベントです。



新井敏弘（公式ホームページより）

【新井敏弘（あらい としひろ）】

- ・ラリードライバー
- ・アライモータースポーツ株式会社 代表取締役
- ・群馬県伊勢崎市出身
- ・群馬県伊勢崎市在住
- ・世界各国を転戦する世界ラリー選手権（PCWRC）では日本人初優勝。
2015年の全日本ラリー選手権ではシリーズチャンピオンを獲得するなどモータースポーツ界では日本を代表する選手で、世界的にも有名なラリードライバーです。

〈最近の主な活動〉

- 2000年 ヨーロッパラリー選手権（ERC）「ツール・ド・ルクセンブルク」優勝（日本人初）
- 2005年 プロダクションカー世界ラリー選手権シリーズチャンピオン
- 2007年 プロダクションカー世界ラリー選手権シリーズチャンピオン
- 2014年 全日本ラリー選手権（JRC）参戦
- 2015年 全日本ラリー選手権（JRC）シリーズチャンピオン
- 2016年 全日本ラリー選手権（JRC）3位
- 2017年 全日本ラリー選手権（JRC）2位
- 2018年 全日本ラリー選手権（JRC）シリーズチャンピオン

〈渋川市との関係〉

2012年の「全日本ラリー選手権」の誘致や、「全日本ラリー選手権」「TOYOTA GAZO 0 Racing Rally Challenge in 渋川」などの大会においてデモランを披露するなど、渋川市でのイベントに大きく貢献。

資料5

担当：総合政策部スポーツ課 課長 石田幸一 電話0279-22-2241 内線2416

件名：J2アルビレックス新潟への加入が内定した秋山裕紀さんの 市長表敬訪問について

- 1 内 容 サッカーJ2クラブチーム「アルビレックス新潟」へ、来季から加入が内定した本市出身の秋山裕紀さん(北牧在住：前橋育英高校3年)が、内定報告ため市長を訪問します。
- 2 日 時 平成30年12月21日(金) 午前9時
- 3 場 所 渋川市役所本庁舎2階市長応接室

参考

- 1 氏 名 秋山裕紀(あきやま ひろき)
- 2 出 身 渋川市北牧
- 3 生年月日 平成12年12月9日(18歳)
- 4 経 歴 渋川市立長尾小学校卒(所属：ANGELO(アンジェロ))
渋川市立子持中学校卒(所属：前橋FC)
前橋育英高校3年
- 5 ポジション MF

資料6

担当：総務部防災安全課消防係 林 彰康 電話 0279-22-2130 内線2183

件名：平成31年渋川市消防出初式の実施について

- 1 目 的 平成31年の年頭にあたり、消防団員、消防職員、女性防火クラブ員の士気の高揚と団結を図り、安全で安心な住みよいまちづくりに向けて邁進することを目的とします。
- 2 内 容 渋川市消防団、渋川広域消防本部・消防署、渋川市女性防火クラブが一同に会し、年始めに消防出初式を実施します。
午前10時からパレードを行い、午前10時15分より渋川広域消防本部・消防署前市道で式典を行います。
パレードは、制服や活動服を身にまとった隊員およそ500人と20台の消防・救急車両が隊列を組んで行進します。
なお、今年度のパレードは、渋川市立子持中学校吹奏楽部の協力のもと実施します。
また、訓練展示は、渋川広域消防本部・消防署前において、消防団員及び消防署員による迫力ある一斉放水を行います。
- 3 主 催 渋川市
- 4 共 催 渋川市消防団、渋川広域消防本部・消防署、
渋川市女性防火クラブ
- 5 日 時 平成31年1月6日（日）午前10時～午前11時30分
小雨・小雪決行、荒天時は渋川市民体育館で式典のみ実施
- 6 会 場 パレード 群馬銀行渋川支店前～渋川広域消防本部・消防署前
式 典 渋川広域消防本部・消防署前市道
- 7 交通規制 午前8時から正午まで、熊野東交差点から新町五差路交差点までの区間が交通規制となります。
- 8 参加人員 約500名
- 9 式 次 第 別添のとおり

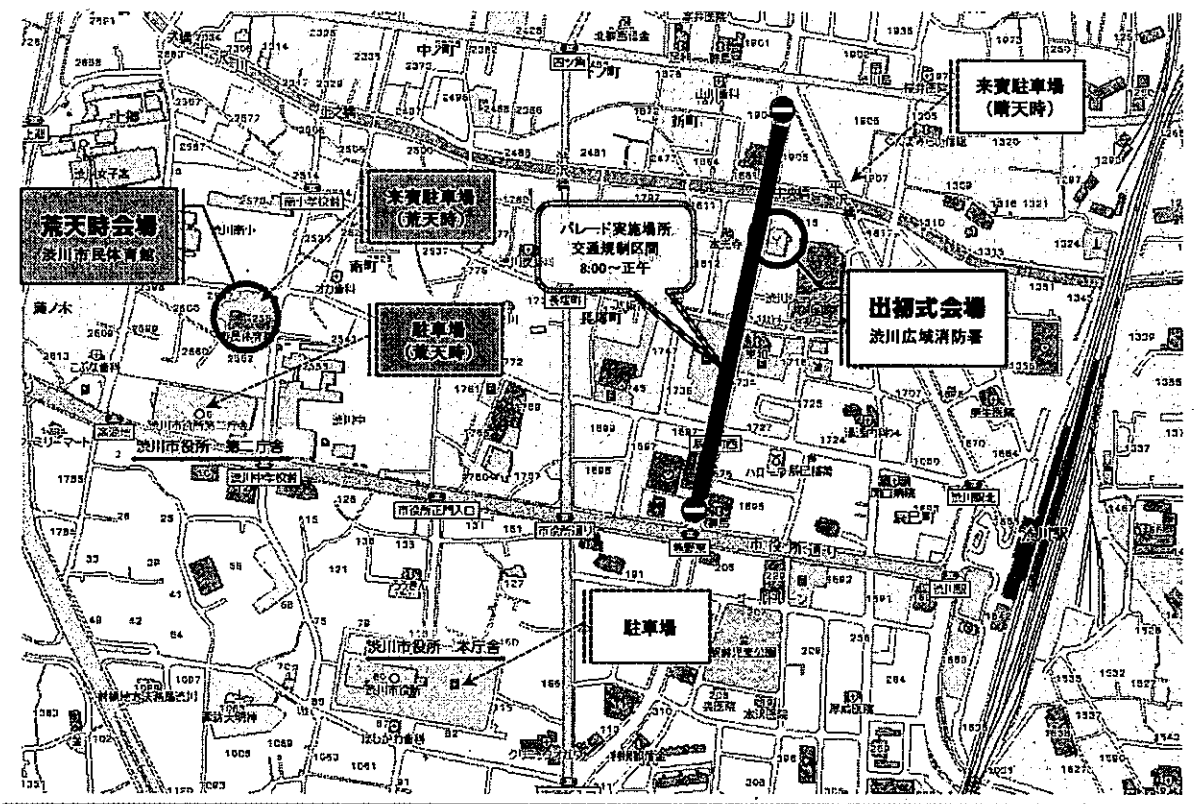
平成31年渋川市消防出初式 次 第

- 1 集 合
- 2 行 進 (午前10時00分 東和銀行渋川支店前出発)
※パレード行進曲演奏…渋川市立子持中学校吹奏楽部
- 3 整 列 (午前10時15分 渋川広域消防本部・消防署前市道)
- 4 国旗掲揚
- 5 開 式 渋 川 市 長 高 木 勉
- 6 人員報告 各部隊指揮者
- 7 消防隊の観閲 渋川市長・来賓
- 8 市長式辞 渋 川 市 長 高 木 勉
- 9 来賓祝辞

群 馬 県 知 事	大澤 正明 様	
渋 川 市 議 会 議 長	茂木 弘伸 様	
渋川広域消防本部消防長	福田 浩明 様	
衆 議 院 議 員	小渕 優子 様	(本人欠席時紹介のみ)
衆 議 院 議 員	尾身 朝子 様	(本人欠席時紹介のみ)
参 議 院 議 員	中曾根 弘文 様	(本人欠席時紹介のみ)
参 議 院 議 員	山本 一太 様	(本人欠席時紹介のみ)
群 馬 県 議 会 議 員	星名 建市 様	
群 馬 県 議 会 議 員	金子 渡 様	
渋川市自治会連合会長	須田 孝 様	
- 10 来賓紹介

陸上自衛隊第48普通科連隊長	高根 徳通 様	
渋 川 警 察 署 長	新井 良光 様	
- 11 年頭の誓い 渋川市消防団長 桑原 良雄
- 12 国旗降納
- 13 閉 式 渋 川 市 長 高 木 勉
- 14 解 散
- 15 訓練展示 渋川市消防団・渋川広域消防署

消防出初式 会場図位置図



消防出初式 会場図



資料7

担当：総務部防災安全課消防係 林 彰康 電話 0279-22-2130 内線2183

件名：平成30年度渋川市消防団歳末特別警戒の実施について

1 目 的

歳末は一般に注意力が散漫し、警火心が低下する傾向にあります。

加えて空気が乾燥するなどの悪条件も重なって、予想外の惨事を招く恐れがあります。そのため、地域住民に防火思想の徹底をはかり、あわせて消防団の有事即応態勢を確立することを目的としています。

2 内 容

渋川市消防団では、12月26日（水）から30日（日）までの5日間、歳末特別警戒を実施します。

各分団単位で夜警を実施し、午後8時から午前0時まで警戒巡回を行い広報・啓発活動を行うとともに、非常出動に対応できるよう態勢を整えています。

また、初日には、市長による激励巡視が午後8時から午後10時頃まで行われます。

3 主 催 渋川市消防団

4 日 時 平成30年12月26日（水）～30日（日）
午後8時～午前0時

5 区 域 渋川市内全域

資料8

担当：総合政策部新政策課政策第一係 堀田将史 電話0279-22-2396 内線2422

件名：平成30年度第2回渋川市総合教育会議の開催について

- 1 目 的 市と教育委員会の相互の連携を図り、より一層の民意を反映した教育行政を推進するため、渋川市総合教育会議を開催します。
- 2 日 時 平成30年12月19日(水)午前10時から
- 3 場 所 市役所本庁舎3階大会議室
- 4 出席予定者 市長、教育長、教育長職務代理者、教育委員
【関係職員】
総合政策部長、新政策課長、行政改革推進課長
スポーツ課長
教育部長、教育総務課長、学校教育課長、学校給食課長、
生涯学習課長、文化財保護課長、中央公民館長
- 5 内 容
(1) 組織機構について(行政センターと公民館の機能統合)
(2) 健康・安全対策について(アレルギー対応給食の現状と課題)
(3) その他(渋川市の偉人について等)
- 6 事 務 局 新政策課(政策第一係)
- 7 そ の 他 会議は原則公開で行います

8 参 考

総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(平成26年法律第76号)が改正(平成27年4月1日施行)されました。

この法律の中で、地方公共団体の長と教育委員会との連携の強化を目的とした「総合教育会議」を設けることと規定されております。

資料9

担当：行政改革推進課情報管理係 野口翔太 電話0279-22-2320 内線2433

件名：群馬ヤクルト販売株式会社による「フォトリポしぶかわ」の活用と「渋川ほっとマップメール」の登録促進について

1 概要

群馬ヤクルト販売株式会社と市は平成30年6月に連携協力に関する協定を締結していますが、群馬ヤクルト販売株式会社の業務用スマートフォン導入に伴い、市の情報通報システム「フォトリポしぶかわ」の活用と、市のメール配信サービス「渋川ほっとマップメール」の登録促進についてご協力いただけることとなりました。

12月14日（金）には群馬ヤクルト販売株式会社渋川サービスセンターのスタッフの方に、実際にシステムを操作していただきました。

2 開始日

平成31年1月予定

3 連携内容

(1) 「フォトリポしぶかわ」の活用について

ヤクルトスタッフが業務中に市内で道路の破損や防犯灯の故障などを発見した際に、スマートフォンで現場の写真を撮影し、市の情報通報システム「フォトリポしぶかわ」に投稿し、投稿に対して市が対応するものです。

(2) 「ほっとマップメール」の登録促進について

災害・緊急情報や防災行政無線情報など最大7項目の情報をメールで配信する「ほっとマップメール」について、くらしの安全安心を確保するための大事な情報伝達手段として、より多くの市民に登録をお願いするため、ヤクルトスタッフが業務中に登録促進に関するチラシを配布頂いたり、登録希望者に案内を行うものです。

4 その他

12月14日（金）の操作レクチャーの様子について、写真の提供ができます。

担当：総合政策部スポーツ課 石田 幸一 電話0279-22-2241 内線2416

件名：伊香保リンクまつり2018の開催について

1 趣 旨

本市は、伊香保リンク指定管理業務に関して、平成28年度をもって撤退したが、当該施設は、本市にとって重要な地域資源であることから、現指定管理者及び関係団体と協力して当該施設を活性化させることにより渋川市域の活性化に結びつけるため、伊香保リンクを活用した地域活性化促進事業を現指定管理者からの受託により実施している。

本事業の一環として、伊香保リンク全館を活用したイベント「伊香保リンクまつり2018」を実施する。

- | | |
|----------|--|
| 2 日 時 | 平成30年12月29日（土）9時～21時 |
| 3 場 所 | 群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク |
| 4 イベント内容 | 別表のとおり |
| 5 参 加 料 | 無料（別途貸靴代） |
| 6 主 催 | 公益財団法人 群馬県スポーツ協会 |
| 7 主 管 | 渋川市総合政策部スポーツ課 |
| 8 協 力 | 群馬県スケート連盟
渋川スケートクラブ
群馬県アイスホッケー連盟
群馬女将の会
一般社団法人 渋川伊香保温泉観光協会 |

(別表)

イベント	時間	場所	内容
スケート フリー滑走	9:30～21:00	屋外リンク又は 屋内第1リンク (時間で異なる)	滑走料無料で滑り放題 (10:00～11:00、16:00～17:00は、市スポーツ協会スケート部による指導あり)
アイスホッケー 試合観戦	10:30～11:30	屋内第1リンク	渋川工業高校及び高崎工業高校アイスホッケー部による親善試合実施
スーパーキッズ 模範滑走	11:30～12:00	屋外リンク	ぐんまスーパーキッズ (スケート競技) による模範滑走
伊香保リンク 運動会	12:30～14:30	屋外リンク	氷上で行う運動会 (100メートル競走、アシカ乗り物競走、みんなでリレー競走)
アイスホッケー 体験	13:00～14:00	屋内第1リンク	アイスホッケーの体験 (県アイスホッケー連盟の指導あり)
伊香保リンク アトラクション	15:00～17:00	屋内第1リンク	氷上で行うゲーム (カーリング体験、ジグザグ滑走、玉入れ、ホッケー射的、ショットスピード測定)
アイス滑り台設置	9:30～16:00	屋外リンク中央	雪で製作した滑り台の設置
飲食ブース 出店	10:00～20:00	リンクハウス	地元飲食店の出店
利き温泉まんじゅう チャレンジ	14:30～15:30	リンクハウス	目隠し状態でお題の温泉まんじゅうを賞味した後、目隠しを外し、全ての温泉まんじゅうを賞味した上で、お題の温泉まんじゅうを回答する。 正解すれば、各店舗の温泉まんじゅう詰め合わせセットを贈呈する。
イルミネーション点 灯 (夜間特別一般開 放)	12/22～1/6 17:00～20:45 ※12/25、31、 1/1は休館日 のため非点灯	屋外リンク	イルミネーションを楽しみながら、スケートができる。 伊香保ロープウェイ営業時間延長日に、伊香保リンク夜間特別一般開放を行います。 ※同日、上ノ山公園でもライトアップを実施します。
伊香保ロープウェイ 営業時間延長	12/22、23、 24、29、30 1/2、3、5、6		午後9時まで営業時間延長 (通常は、午後5時まで)
観光・PRブース	9:00～17:00	リンクハウス	市内観光施設パンフ配布、射的体験、いしだんくんとのお記念写真撮影、出張しぶさん、ガラポン抽選会 (先着100名、午前・午後各1回)

【ぐんまスーパーキッズ】群馬県スポーツ協会による、県内の小学校4年生を対象に、運動能力に優れた人材を早期に発掘して、関係団体との連携・協力により、オリンピックや国際大会で活躍するトップレベルの選手輩出を目的としたプロジェクトチーム

伊香保リンクまつり2018

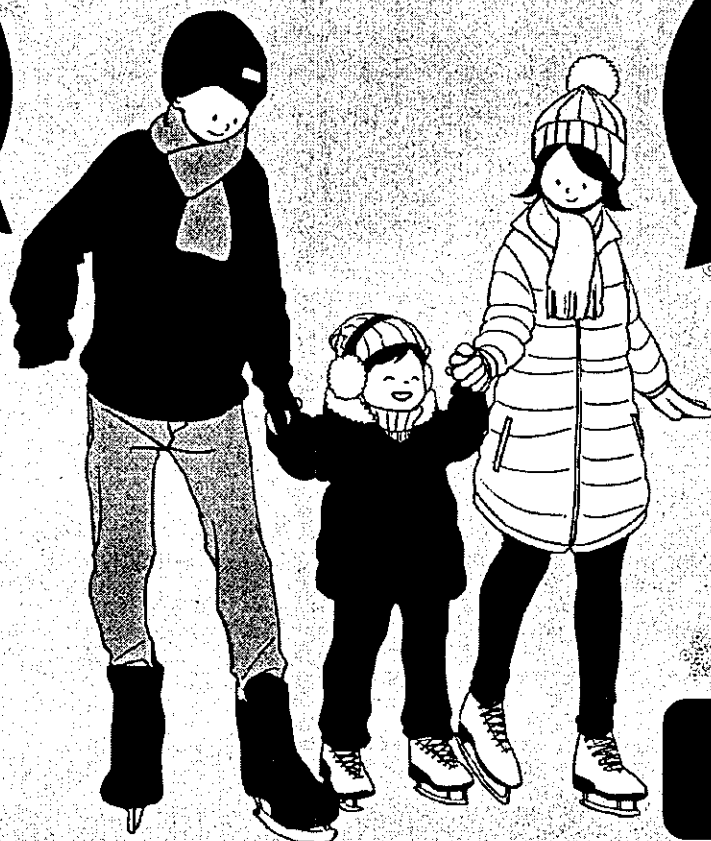
2018.12.29(土) 9:00~21:00

群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク
(渋川市伊香保町伊香保537-1)

参加
無料♪

※貸靴代310円は
別料金です。

詳しくは
ウラ面を
見てね!



お問い合わせ
☎ 0279-22-2241
(渋川市スポーツ課)

伊香保ロープウェイ

【住所】渋川市伊香保町伊香保558-1 (不如帰駅)

【営業時間】午前9時~午後5時

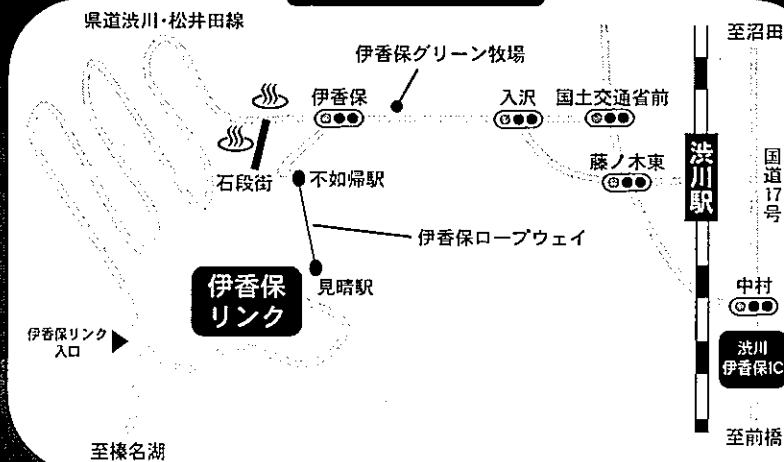
※12月22・23・24・29・30、
1月2・3・5・6は午後9時まで

【料金表】

	大人 (中学生以上)	子供 (小学生以下)
往復	820円	410円
片道	490円	240円

※1歳児未満は無料。6歳未満は大人
1名につき1名まで無料。

アクセス



主催：群馬県スポーツ協会 主管：渋川市総合政策部スポーツ課

伊香保リンクまつり★コンテンツ紹介



スケート★フリー滑走(9:30~21:00)

滑走料タダで滑り放題!!

10:00~11:00と16:00~17:00は、インストラクターが指導をしてくれます★
※製氷のため、一部の時間帯では利用できない場合があります。



アイスホッケー観戦&体験

10:30~11:30に、渋川工業高校アイスホッケー部vs高崎工業高校アイスホッケー部の試合を行います! 氷上での熱い戦いを観戦しよう!

13:00~14:00には、アイスホッケー体験もできます★



伊香保リンク運動会

(12:30~14:30)

氷の上で運動会をしよう! 参加賞もあります★

右側の種目の中から選んで、申込みをしてね♪

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
★ 運動会は、事前申込みが必要です。★
★ 種目(定員)①100Mスケート競走(40名)★
★ ②アシカ乗り物競走★
★ (40組・80名※うち1名は小学生以下)★
★ ③みんなでリレー競走(80名)★
★ 申込み:①お名前②住所③生年月日④電話番号⑤出たい種目★
★ (上の3つの中から選んでください)★
★ 申込先:渋川市スポーツ課(0279-22-2241)★
★ 申込期限:12月21日(金)★
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



伊香保リンクアトラクション(15:00~17:00)

カーリングやアイスホッケーなどのミニゲームで遊ぼう!

参加賞もあります★



アイス滑り台(9:30~16:00)

伊香保リンクに大きな雪の滑り台が出現!!(去年よりもパワーアップ!?)

一度滑ればやみつきに!?

※小学生以下は保護者の同伴が必要です★



イルミネーション

(17:00~21:00)

屋外リンクでライトアップが行われます!

幻想的な世界でスケートを楽しもう!



飲食ブース(10:00~20:00)

伊香保リンクまつりでは、色々なお店がリンクハウスに出店しています!

温かい食べ物や飲み物で休憩しよう♪



せいひょうしゅう
製氷車にも乗れるよ!
※車は動きません。

ほかにも楽しいイベントがあるよ!

光の幻想世界へ

伊香保リンク イルミネーション 2018

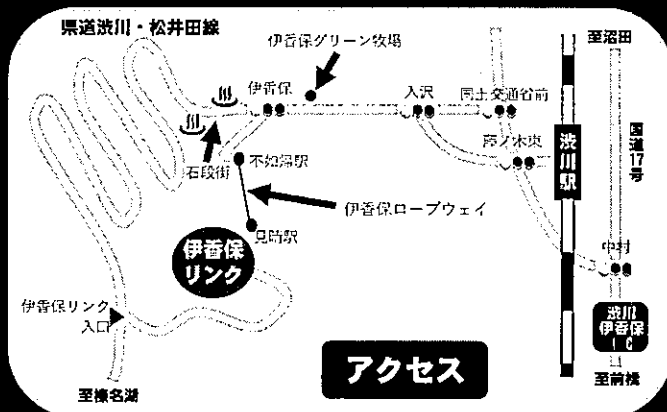


12.21(金)～2019.1.6(日)

点灯 16:00～20:45

(休館日 12/25日、31日、1/1日)

夜間特別一般開放日 12月22・23・24・29・30日
[時間] 17:00～20:45 2019年1月2・3・5・6日



イルミネーションの中で滑ろう!

一般開放時間帯にイルミネーションを楽しみながらスケートができます。

※日によって滑走時間が異なりますので、事前にリンクへお問い合わせ下さい。☎ 0279-72-3144

ロープウェイも延長します!!

◆ 伊香保ロープウェイ ◆

【営業時間】 9:00～17:00

※12/22・23・24・29・30、1/2・3・5・6は21:00まで

注 乗り遅れのないように注意してください

【料金】 大人(中学生以上) 往復 820円、片道 490円

小人(小学生以下) 往復 410円、片道 240円

※1歳未満は無料、6歳未満は大人1名につき1名まで無料

伊香保リンク料金表		
滑走料		
17時 まで	一般	1,130円
	高校生以下	610円
17時 以降	一般	820円
	高校生以下	410円
貸し靴料		310円



群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク 渋川市伊香保町伊香保 587-1

お問い合わせ ☎ 0279-72-3144

主催/公益財団法人 群馬県スポーツ協会 協力/渋川市

件名：各種計画等の市民意見公募の実施について

(1) 第2次渋川市環境基本計画（案）

担当：市民部環境課環境政策係 飯沼紀子 電話0279-22-2114 内線1147

1 趣 旨

豊かな自然や歴史、文化などを守り育て、将来世代へ引き継ぐための指針となる「第2次渋川市環境基本計画（案）」を策定します。

策定に当たり、市民等からの意見を参考にし、より良い計画にしていくことを目的として、市民意見公募を実施します。

2 実施期間

平成30年12月17日（月）～平成31年1月15日（火）

※閉庁日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

3 公表方法

公表資料を市ホームページに掲載するほか、本庁舎市民ホール、第二庁舎2階入口、環境課、各行政センターに備え付けます

4 提出方法

所定の提出様式（資料の公表場所にあります）により、郵送・FAX・Eメールまたは持参し提出してください

- ・郵送先 〒377-8501 渋川市石原80 渋川市役所環境課
- ・FAX 0279-24-6541（環境課宛明記）
- ・Eメール kankyous@city.shibukawa.gunma.jp

5 結果報告

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

(2) 第2次渋川市男女共同参画計画（案）

担当：市民部市民協働推進課自治活動支援係 倉澤志子 電話0279-22-2463 内線4316

1 趣 旨

性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、男女共同参画の視点に立ったまちづくりを継続して推進するための指針として、第2次渋川市男女共同参画計画を策定します。

策定に当たり、市民等からの意見を参考にし、より良い計画にしていくことを目的として、市民意見公募を実施します。

2 実施期間

平成30年12月17日（月）～平成31年1月15日（火）

※閉庁日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

3 公表方法

公表資料を市ホームページに掲載するほか、本庁舎市民ホール、第二庁舎2階入口、市民協働推進課、各行政センターに備え付けます

4 提出方法

所定の提出様式（資料の公表場所にあります）により、郵送・FAX・Eメールまたは持参し提出してください

- ・郵送先 〒377-8501 渋川市石原80 渋川市役所市民協働推進課
- ・FAX 0279-24-6541（市民協働推進課宛明記）
- ・Eメール shiminkyodo@city.shibukawa.gunma.jp

5 結果報告

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

（3）渋川市地域福祉計画 中間見直し（案）

担当：保健福祉部社会福祉課管理係 高橋 幸徳 電話0279-22-2250 内線1226

1 趣 旨

地域福祉計画は「互いに支え合い共に生きる社会づくり」を目指すための理念と仕組みを作る計画です。平成26年に計画期間を10年間として策定しましたが、平成30年度に計画期間の中間となる5年を経過することから、地域の福祉を取り巻く情勢の変化に適切に対応するため、中間見直しを行います。

中間見直しに当たって、幅広い市民の意見を取り込んだ計画とするため、市民意見公募を実施します。

2 実施期間

平成30年12月17日（月）～平成31年1月15日（火）

※閉庁日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

3 公表方法

公表資料を市ホームページに掲載するほか、本庁舎市民ホール、第二庁舎2階入口、社会福祉課、各行政センターに備え付けます

4 提出方法

所定の提出様式（資料の公表場所にあります）により、郵送・FAX・Eメールまたは持参し提出してください

- ・郵送先 〒377-8501 渋川市石原80 渋川市役所社会福祉課
- ・FAX 0279-24-6541（社会福祉課宛明記）
- ・Eメール fuku-s@city.shibukawa.gunma.jp

5 結果報告

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

(4) 第2次渋川市中心市街地活性化プラン(案)

担当：商工観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890

1 趣 旨

市では、中心市街地の活性化に取り組むため、中心市街地におけるまちづくりの目標や基本方針、具体的な実施計画を掲げた「第2次渋川市中心市街地活性化プラン(以下「第2次プラン」という。)」の策定に取り組んでいます。

この第2次プランの策定に当たり、市民の皆さんの意見を第2次プランに反映するため、「第2次プラン(案)」に対する市民意見を次のとおり公募します。

なお、第2次プランは、平成31年度を初年度とする10年間の計画であり、このプランに基づき、今後、本市の中心市街地の活性化施策に取り組んでいくものです。

2 実施期間

平成30年12月17日(月)～平成31年1月15日(火)

※閉庁日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

3 公表方法

公表資料を市ホームページに掲載するほか、本庁舎市民ホール、商工振興課、各行政センターに備え付けます

4 提出方法

所定の提出様式(資料の公表場所にあります)により、郵送・FAX・Eメールまたは持参し提出してください

- ・郵送先 〒377-8501 渋川市石原80 渋川市役所商工振興課
- ・FAX 0279-22-2132(商工振興課宛明記)
- ・Eメール syoukou@city.shibukawa.gunma.jp

5 結果報告

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

(5) 史跡瀧沢石器時代遺跡整備基本計画(案)

担当：教育部文化財保護課埋蔵文化財係 太田国男 電話0279-52-2102

1 趣 旨

国の史跡に指定されている「^{たきざわ}瀧沢石器時代遺跡」の適切な保存・整備・活用を図るため、「史跡瀧沢石器時代遺跡整備基本計画」の策定に取り組んでいます。策定に当たり、市民等からの意見を参考にし、より良い計画にしていくことを目的として、市

民意見公募を実施します。

2 実施期間

平成30年12月20日（木）～平成31年1月18日（金）

閉庁日を除く午前8時30分～午後5時15分

3 公表方法

公表資料を市ホームページに掲載するほか、本庁舎市民ホール、第二庁舎2階入口、各行政センター、文化財保護課（北橋行政センター2階）に備え付けます

4 提出方法

所定の提出様式（資料の公表場所にあります）により、郵送・FAX・Eメールまたは持参し提出してください

- ・郵送先 〒377-8501 渋川市石原80 渋川市役所文化財保護課
- ・FAX 0279-52-4008（文化財保護課宛明記）
- ・Eメール bunkazai@city.shibukawa.gunma.jp

5 結果報告

提出された意見に対する市の考え方を市ホームページなどに掲載します。

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

参考

たきさわ

瀧沢石器時代遺跡

縄文時代早期（約7,000～12,000年前）～晩期（約2,800～3,300年前）、古墳時代、平安時代にわたる遺跡。赤城町見立・滝沢地内に所在。赤城山南西麓の台地上に位置し、標高は約300m。大正15年（1926）に初めて発掘調査が行われ、縄文時代の住居跡や土器・石器等が確認されたことから、昭和2年（1927）には国史跡に指定され、現在の名称がつけられた。

その後平成9年度から平成27年度にかけて11回に及ぶ内容確認調査を実施し、集落のほかに縄文時代の配石遺構の存在を確認した。この成果をもとに、現在史跡整備に向けた計画を検討中である。

「石器時代遺跡」の名称について

当該遺跡が史跡に指定された当時、現代で言う旧石器時代から弥生時代までを含む時期は「石器時代」と呼ばれていた。これは当時の学問状況から来る時代認識が反映されたものであり、古墳時代以前の歴史は「先住民族」によるものと一般に考えられていたことからきている。

近年では史跡の名称に時代名を付すことはなく、このような名称を持つと言うことは史跡指定の古い事例であり、長年にわたり保存されてきたことの証であることから、当市では「瀧沢石器時代遺跡」の呼称を継続して用いている。

